



信楽のまちに 個性豊かな陶器集まる

4月29日(土)～5月5日(金)にしがらき駅前陶器市が、5月2日(火)～5月5日(金)まで県立陶芸の森にて信楽作家市がそれぞれ開催されました。

どちらのイベントも、タヌキの置物や、食器などたくさんの作品が並び、開催期間中好天に恵まれ多くの来場者で賑わっていました。

来場された皆さんは、作家さんが丹精込めて作られた作品の中から、お気に入りの逸品を見つけ出せたのではないのでしょうか。



信楽ためきの説明を受ける来場者(陶器市)



お気に入りの陶器を選ぶ来場者(作家市)

元気な まちがど

コロナ禍前の賑わい戻る 水口曳山祭

水口曳山祭が、4月19日(水)、4月20日(木)に開催され、街中に水口囃子の音が鳴り響きました。

4月20日の例大祭では、16基の曳山のうち、湯屋町、天王町、松原町の曳山が巡行し、水口神社に集まりました。曳山の上にある「ダシ」は、桃太郎や徳川家康など各町によってさまざま、訪れた人々の目を引いていました。

規模を縮小して開催された昨年よりも多くの人々が訪れ、コロナ禍前のような賑わいを見せました。



水口神社に揃った曳山に集う見物客



力を合わせて曳山をひく皆さん



忍者列車の乗車体験を楽しむ親子



高さ11メートルのバルーン城

バルーンでよみがえる水口岡山城

4月22日(土)、4月23日(日)の2日間、古城山で「よみがえれ水口岡山城2023」が開催され、高さ11メートルの巨大バルーン城が姿を現しました。

また、「忍者列車 SHINOBI-TRAIN ミニトレイン」の乗車体験が行われ、参加された方は、家族と忍者列車でのひとときを楽しんでいました。

バルーン城を見に来られた方は、「山頂まで登るのは疲れたけど、とても迫力があり、来てよかった」と話していました。

知っとうか! 公立甲賀病院

第15回 地域がん診療連携 拠点病院について 知っとうか

副院長補佐・がん診療部長 金哲将



公立甲賀病院は、令和5年4月より地域がん診療連携拠点病院の指定を受けました。これまで以上に病院の機能充実を図り、がん診療の地域連携協力体制を整備し、甲賀・湖南市の地域住民に質の高いがん医療を提供できるよう今後も努力してまいります。

地域がん診療連携拠点病院は、①集学的治療(手術・放射線治療・化学療法を効果的に組み合わせた治療)および標準的治療の提供、②緩和医療の提供、③セカンドオピニオンの提示、④地域の医療機関への診療支援や連携、⑤がんに関する相談窓口の設置、⑥院内がん登録の実施、⑦がん医療に携わる医師等を対象とした研修など、多岐にわたる役割を担う病院として、国が定める指定要件を踏まえ、厚生労働大臣が指定した病院です。今回、これらの要件について当院が一定レベル以上の水準にあると認められ、指定を受けました。新型コロナウイルス感染症の流行により、病院と地域との交流が困難になっていましたが、今後、地域住民や医療



外来化学療法室スタッフ

機関と交流・連携ができるように、市民公開講座などを企画・開催するとともに、色んな媒体を通して情報発信にも努めていく予定です。がん医療では、「手術革命」と言ってもよいロボット支援手術が広まり、当院でも令和5年度中の手術支援ロボット導入に向け準備中です。最新の手術治療を行える病院として、体制を新たに構築します。また近年、免疫チェックポイント阻害薬をはじめとする、新たながん治療薬が次々に登場し、がん患者さんの「生活の質」を考慮した外来化学療法が発展しています。当院でも外来化学療法室を運用し、充実に努めています。

問合せ 公立甲賀病院総務企画課 TEL62-0234 FAX63-0588

未来につながる エコっとうか

- エコフェイス
- 世界で実際に起きた異常気象は?
- A 南極で28℃の最高気温が記録された。
- B アメリカで夏に雪が降った。
- C グリーンランドを熱波が襲い、全ての氷床が溶けた。

解説

今年の1月24日は、大寒波による大雪に見舞われ、交通の混乱などが発生し、生活に大きな影響があった方も多いのではないのでしょうか。

アメリカ西部に位置するコロラド州では、夏に突如として雪が降りました。

2020年9月、同州は記録的な猛暑日が続き、その数日前には同州で9月の観測史上最高気温となる38.3℃が記録されました。さらに、乾燥した強風にあおられて山火事も発生する事態となっていました。

ところが数日後、寒気前線の通過により気温が一日で32℃も急降下し、雪が観測される事態となりました。

こうした異常気象の要因は地球温暖化にあると考えられています。日本でも災害が激甚化しており、このような状況はもはや「気候変動」ではなく「気候危機」と呼ばれています。温暖化の進行を可能な限り食い止めるには、一人ひとりができることから取り組んでいくことが大切です。



出典：全国地球温暖化防止活動推進センター

地球温暖化が進むとどうなるの?

世界の平均気温は産業革命前と比べ約1.09℃上昇しています。たった1℃程度と感じるかもしれませんが、気温上昇幅を1.5℃に抑えなければ大きなリスクをもたらすと言われています。例えば10年に1回発生するような極端な高温が起る頻度が1.5℃の上昇で4.1倍、4度の上昇で9.4倍に増えると言われています。国連のIPCC(気候変動に関する政府間パネル)によると今世紀末に世界の平均気温は最大約5.7℃上昇すると予測されています。

甲賀市環境 未来都市宣言

甲賀市は2050年カーボンニュートラルを目指しています。